

2023年3月24日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社

代表者名 代表取締役会長兼 CEO 岡本 毅

(コード番号 7746 東証スタンダード)

問合せ先 財務経理本部付 IR 担当部長 風間 卓

電 話 04-7137-3111

ガバナンス推進体制の変更のお知らせ

当社は、2022 年 12 月 1 日に公表した中期経営計画(GROWTH25、GROWTH28)においてコアとなる 事業分野で積極的なリスクテイクを行うため、本日の取締役会で、全社的なリスク管理体制の整備を内容と する下記の組織改正を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 常勤役員会の設置

取締役会議案の事前協議の機関として、常勤役員会を設置し、取締役会に透明・公正かつ迅速・果断な意思決定に資する情報を提供していきます。加えて、常勤役員会での協議により業務執行取締役の迅速な業務執行を促進します。

2. リスク対応委員会から一部の機能を分離し、新たにコンプライアンス委員会を設置

これまでリスク対応委員会が担っていたコンプライアンスに係る立案、運用の機能を分離し、コンプライアンス委員会を設置いたします。今後は、リスク対応委員会は、事業分野の拡大により発生する新たな経営リスクの評価を早急に進め、コンプライアンス委員会は、コンプライアンス推進活動の企画立案を強化します。

3. サステナビリティ推進室の設置

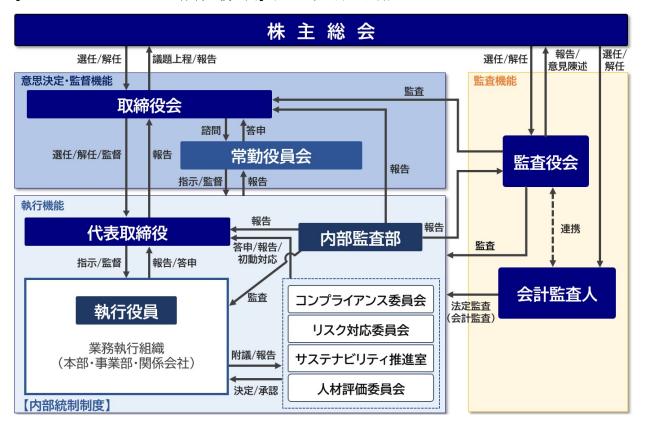
これまで当社は、サステナビリティへの取り組みとして、「江戸っ子1号」の事業を通じた SDGs 「目標 14 海の豊かさを守ろう」への貢献を方針としてきました。引き続き SDGs 目標 14 への貢献を方針とするとともに、今後の更なる企業価値の向上、社会的重要課題の抽出と対策を継続的に実施するため、サステナビリティ推進室を設置いたします。専らサステナビリティに係る業務を行う部署を設けることで脱炭素社会の実現などサステナビリティにかかる諸課題への取り組みを加速します。

4. 人材評価委員会の設置

取締役候補、執行役員の選考は、取締役会が特定した取締役会メンバーが備えるべきスキル、社外役員の独立性基準、執行役員の選考に係る社内規程などに従って行われ、取締役会決議により決定されます。係る 選考を公正かつ透明性の高い手続で行う機関として、人材評価委員会を設置いたします。

上記の組織改正は、2023年4月1日付となります。

【コーポレート・ガバナンス体制の模式図】(2023年4月1日付)



以上